

## 「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している  
 ○：強く関連している  
 △：関連している

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と協 働して学ぶ態度
総合型 選抜	面接・プレゼン方式	調査書	◎	△	○
		課題・プレゼン		○	◎
		面接・プレゼン	○	◎	◎
学校推薦型 選抜	指定校制 併設校特別	推薦書・調査書	◎		○
		面接	△	◎	◎
		課題	○	◎	○
	卒業生子女 公募制	推薦書・調査書	◎		○
		小論文	◎	◎	
		面接	△	◎	◎
協定校制	書類審査	◎		○	
	面接	△	◎	◎	
特別選抜	社会人 海外帰国子女	書類審査	○	△	△
		筆記試験(英)	◎	○	
		小論文	◎	◎	
		面接	△	◎	◎
留学生	外国人留学生	書類審査	○	○	○
		筆記試験(日)	◎		
		面接	◎	◎	◎
一般選抜	全学統一方式 共通テスト利用	筆記試験	◎	△	
		調査書	△	△	△
	2月日程 3月日程	筆記試験	◎	○	
		調査書	△	△	△
	共通テスト併用	筆記試験	◎	○	
		調査書	△	△	△
編入学	編入学試験	筆記試験	◎	○	
		面接	△	◎	◎
		書類審査	○	△	△

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆**総合選抜型**

- ・面接・プレゼン方式は、面接・プレゼンによって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」についても評価する。

◆**学校推薦型選抜**

- ・指定校制推薦は、面接と課題によって「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」について評価する。
- ・卒業生子女推薦は、小論文によって「知識・技能」について、面接によって「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」について評価する

◆**公募制推薦**

- ・公募制推薦は、小論文によって「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」について、面接によって、「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。

◆**特別選抜**

- ・海外帰国子女選抜および社会人選抜は、小論文と面接によって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」についても評価する。
- ・外国人留学試験は、主に「知識・技能」（特に日本語の運用能力）と「主体的に協働する態度」を中心に評価する。

◆**一般選抜**

- ・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。「主体的に協働する態度」については、調査書により評価する（ただし共通テスト利用除く）。

◆**編入学試験**

- ・筆記試験と面接によって「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」についても評価する。